

bunka@nagasaki-np.co.jp

# フランス 永井博士に感銘

長崎原爆で重傷を負いながら被爆者救護に尽力した医師、永井隆博士(1908〜51年)と原爆で亡くなった妻・緑さん(1908〜45年)の生涯と信仰を紹介する企画展がフランスで開かれている。同国で博士の企画展は初開催という。今年には博士の没後75年。永井夫妻をカトリックの聖人にしようという動きも進んでおり、博士が発信した愛と平和のメッセージが海外の人々にも感銘を与えている。

カトリック長崎大司教 高見三明名譽大司教(80)によると、被爆80年に合わせて原爆と長崎のキリシタン史を紹介する企画展「平和の美術、長崎」が昨年10月末から約2週間、パリで開かれた。同展は約5千人が観覧。中だ。永井博士の著書や写真、「如己愛人」の書のほか、原爆関連の資料など65点を展示。このうち



フランスで開催されている永井隆・緑夫妻の企画展(ジャック・シャルルルイガフィオさん提供)

## 夫妻の企画展 初開催

## 愛と平和のメッセージ紹介

ち39点を長崎市永井隆記念館や日本二十六聖人記念館、長崎原爆資料館など長崎の施設が貸し出した。

「平和の美術、長崎」展と永井夫妻展の両方を企画したキュレーターのジャック・シャルルルイガフィオさんによると、フ

ランスで永井博士はあまり知られていない。だが近年、博士の著作「長崎の鐘」の復刻版や博士の伝記が相次いで出版されたこともあり、カトリック関係者の間では知名度が向上している。

サン・ドニ・デュ・メヌは観光地として知られ、主催者は会期中に2千〜3千人の来場を見込んでいる。来場者は永井

TAKASHI ET MIDORI  
**NAGAI**

DE LA PUISSANCE DE L'ATOME  
À LA PUISSANCE DE L'AMOUR



8 MAI >  
28 JUN 2026  
Cit  de l'Immacul e  
2, rue du Chateau  
Saint-Denis-du-Maine  
(Mayenne) - Entr e libre  
Tous les jours (sauf le lundi), de 14h   18h.  
Groupes et visites guid es : 06 12 38 77 65  
www.chemere.org

フランスで開催されている  
永井夫妻展のポスター



永井夫妻展が開かれているサン・ドニ・デュ・メヌの会場付近(ジャックさん提供)

博士の人間性とメッセージに深い感銘を受けているという。ジャックさんは「永井博士のメッセージを受け入れることで理性と平和の声が増幅され、核兵器の危険性を力強く告発することができるとしている。」

高見さんによると、長崎大司教区は2021年6月、永井夫妻の列聖に関する準備的な調査を、イタリアに本部を置く国際団体「永井隆と緑の友の会」に委託した。緑さんは長崎・浦上村の潜伏キリシタンの家系に生まれ、永井博士をカトリック入信に導き人間的にも支えた。博士と切り離せない存在として注目されているという。今回の企画展は夫妻の列聖を後押しする狙いもある。

高見さんは「永井博士には怒りや恨みではなく、信仰に基づく『赦し』の思想がある。現在の世界は武力を用いて争うことばかりだ。平和と命の尊さを訴える人が世界的に求められている」と話している。

(松尾潤)

ア、界平、ささ、5(、の企、作品、は7、を無、ンダ、材、の、美堂、の、始、して、の、3、出、0、0